

エンジンスターターの基本操作

エンジンを始動する

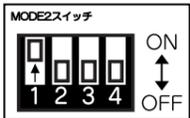
- メモ** エンジンスターターキットでエンジン始動後は、警戒ON操作することが出来ません。エンジンスターターキットでエンジンを始動しているときに警報機を動作させたい場合は、警報機を動作させてからエンジンスターターキットでエンジンを始動して下さい。ただし、ターボタイマーを設定している場合は、エンジンスターターキットでエンジンを始動していても警戒ON操作が出来ます。アイドリング中に働くセンサーは、ドアスイッチセンサーとセンサーレベル1商品(別売)のみです。アイドリングが終了した時点から、停止していたセンサーが警戒を開始します。
- 安全センサーケーブルのセンサーが働いている場合、エンジン始動操作を行うとリモコンは「本体受付エラー(Eと3が交互に表示)」を表示します。
- 複数のリモコン(最大4個)を使用している場合、エンジンの始動/停止が行えるリモコンは、一番最初に登録したリモコン「No.1」のみです。その他のリモコンでは、エンジンの始動/停止は出来ません。リモコンのNo.は、(FUNC)ボタンを長押し「警報履歴の確認」した際に、リモコンの液晶画面に表示されます。



ステップ 1 あらかじめ車を下記の状態にします。

注意 リモコンでエンジンをかけるときは、エアコン(ヒーター)以外のスイッチはOFFにして下さい。リヤ熱線や大容量のオーディオなどを併用すると、本品のヒューズが切れることがあります。

- Guardog V-1/V-2本体のMODE2スイッチメニュー1「EGS/パワースイッチ」をONにする。
- パーキングブレーキをしっかり引き、シフトレバーをPレンジの位置にする。
- 必要に応じてエアコンをセットする。(他の電装品はOFFにする。)
- オートライト車は、ライトスイッチをOFFにする。
- エンジンキーを抜き、携帯する。



ステップ 2 リモコンの(FUNC)ボタンを押します。

(FUNC)ボタンを押す音「ポッ」に合わせて液晶画面表示が下表のように変化します。

メモ マナーモード時は、音を発しません。



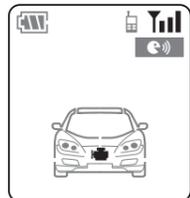
ステップ 3 点滅表示させます。

ステップ 4 点滅している状態で、リモコンの(SET)ボタンを「プッ」と音が鳴るまで押します。

メモ 操作の途中でバックライトが消灯した場合は、もう一度ステップ1からやり直して下さい。

液晶画面 【リモコン】「プッ」と鳴り、エンジンの始動操作をしたことをお知らせします。

メモ マナーモード時は、音を発しません。



- 【液晶画面】
- 点滅し、エンジンの始動操作したことを表示。
 - 電波強度表示が送信していることをアニメーションで表示。



ステップ 5 リモコンからの電波をエンジンスターターキット本体が受信し、エンジンを始動します。このとき車両側は、受信したことを表示しません。

ステップ 6 エンジンスターターキット本体からの電波をリモコンが受信すると「ピロリッ」と音が鳴ります。

液晶画面 【リモコン】「ピロリッ」と鳴り、エンジンの始動を開始したことをお知らせします。

メモ マナーモード時は、音を発しません。



- 【液晶画面】
- 点滅を継続し、エンジンを始動していることを表示。
 - 電波強度表示が受信していることをアニメーションで表示。その後受信電波強度を表示し、消灯。
 - 操作したリモコンNo.を表示し、消灯。



エンジンスターターの基本操作

エンジンを始動する(つづき)

ステップ 7 エンジンの始動が完了すると、エンジンスターターキット本体から「ピピピッ」と音が鳴り、リモコンへエンジン始動完了の電波を送信します。

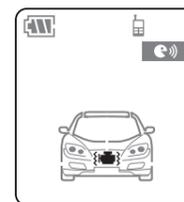
ステップ 8 エンジンスターターキット本体からの電波をリモコンが受信すると「エンジンを始動しました。」と発声します。

- メモ**
- リモコンによるアイドリング中は、エンジンスターターキット本体から数秒間隔で警告音「ピッ」を鳴らし、エンジンキー以外でのエンジン始動であることをお知らせします。この警告音は、残り時間に連動して徐々に短くなり、自動停止1分前に連続音へと変わり、使用者にまもなくエンジンが停止することをお知らせします。
 - 一度でエンジンがかからなかった場合は、その後2回のリトライ(再始動)を行います。
 - エンジン始動完了の電波を受信出来なかった場合は、リモコンのエンジン始動操作してから約130秒後に強制消灯します。この場合は、3分に一度の定期通信または警報履歴確認操作でエンジン始動の有無を確認出来ます。
 - アイドリング停止後は、警告音が消灯し、エンジンが停止していることをリモコンで確認出来ます。

エンジンがかかった場合

液晶画面 【リモコン】「エンジンを始動しました。」と発声し、エンジンがかかったことをお知らせします。

メモ マナーモード時は、音を発しません。

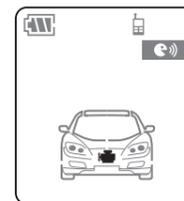


【液晶画面】 点滅から点灯へ変化し、エンジンがアイドリング中であることを表示。

エンジンがかからなかった場合

液晶画面 【リモコン】 エンジンがかからなかったことを音でお知らせしません。

【液晶画面】 点滅が消灯し、エンジンがかからなかったことを表示。



ステップ 9 走行します。

警告 エンジンキーを回す際に、誤ってSTART(STT)の位置まで回すとスターターモーターを傷める場合があります。

注意 車へ乗車する際は、必ず警報機を停止して下さい。

- メモ**
- 走行操作することでエンジンスターターキットの機能が停止し、エンジンスターターキット本体からのプザー音も停止します。
 - 安全センサーケーブルの茶コード(ドアスイッチ配線)を接続している場合は、ドアを開けると同時にエンジンが停止します。エンジンキーにて再始動して下さい。

エンジンキーを差し込み、ONの位置まで回します。シフト操作することでエンジンスターターキットの機能が停止し、通常通り走行出来ます。

液晶画面 【リモコン】 エンジンスターターキットが停止したことを音でお知らせしません。

【液晶画面】 点滅が消灯し、エンジンスターターキットが停止したことを表示。

